

佐賀県研究成果情報（平成 23 年度）

ナシを加害するチュウゴクナシキジラミの黄色粘着トラップによる調査法					
[要約] ナシを加害する <u>チュウゴクナシキジラミ</u> の調査には <u>黄色粘着トラップ</u> が有効であり、 <u>棚下（地上高170cm程度）</u> に設置すると捕獲数が多い。					
果樹試験場・病虫害研究担当			連絡先	0952-73-2275 kajushiken@pref.saga.lg.jp	
部会名	果 樹	専 門	果樹虫害	対 象	ナシ

[背景・ねらい]

2011年7月に、県西部のナシ産地においてナシを加害するチュウゴクナシキジラミの発生及び加害が確認された。本種は国内初確認であるため、発生生態の早急な解明及び効果的な防除対策の確立が急務となっている。そこで、まず、発生生態の調査手段の一つとして、害虫類の発生状況調査に用いられている粘着トラップの有効性を検討する。

[成果の内容・特徴]

1. 黄色粘着トラップ（商品名：ITシート）での本種の捕獲数は、平成23年8月14日～9月12日には地上高60cmに設置したトラップより棚下（地上高170cm程度）に設置したトラップで多い。しかし、9月20日以降は捕獲数が少なくなり、差は認められない（表1）。
2. 棚下（地上高170cm程度）に設置した黄色粘着トラップ及び青色粘着トラップ（商品名：ITシート）での捕獲数は、平成23年8月14日～9月12日には黄色粘着トラップで多い。しかし、9月20日以降は捕獲数が少なくなり、差は認められない（表1）。
3. このように、粘着トラップを用いた調査では、平成23年9月20日以降の捕獲数が減少している。この時期には、他の害虫を対象に散布された殺虫剤の影響でナシの葉に寄生していた成虫数が減少しており（データ省略）、今回の粘着トラップでの捕獲数は本種のナシで発生していた成虫の発生推移と一致している。

[成果の活用面・留意点]

1. 本調査で用いたトラップは、ITシート（イエロー）を500mlのペットボトルに巻きつけて作成した。
2. 本種の調査に、黄色粘着トラップを棚下（地上高170cm程度）に設置すると捕獲数が多く、効率的に調査できる。
3. 本種の成虫が低密度の時期には、黄色粘着トラップでの捕獲数も少なくなるため、発生状況を正確に把握するためにはナシの葉への寄生虫数を併せて調査することも検討する必要がある。

[具体的データ]

表1 チュウゴクナシキジラミの粘着トラップによる捕獲虫数 (2011年)

地上高	粘着トラップの色	反復	捕獲虫数(頭/トラップ)																		
			8/25	8/30	9/6	9/12	9/20	9/26	10/4	10/12	10/19	11/1	11/8	11/16	11/23	11/29	12/6	12/14	12/22	1/6	1/14
170cm (棚下)	黄色	1	39	28	66	17	0	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		2	26	35	34	10	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		3	63	48	26	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		合計	128	111	126	36	0	3	1	1	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0
	青色	1	18	14	20	6	0	0	0	1	0	0	0	0	-	1	1	0	0	0	1
		2	24	18	13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
		3	29	11	14	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0
		合計	71	43	47	10	0	0	0	1	0	0	1	1	2	2	1	0	1	1	2
60cm	黄色	1	-	7	19	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		2	-	27	12	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
		3	-	7	18	2	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	
		合計	-	41	49	8	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0

- ・平成23年8月14日に設置し、約7日間間隔で調査した。
- ・調査したナシ園では、9月10日及び9月20日頃に殺虫剤が散布された。



写真1 トラップの設置状況

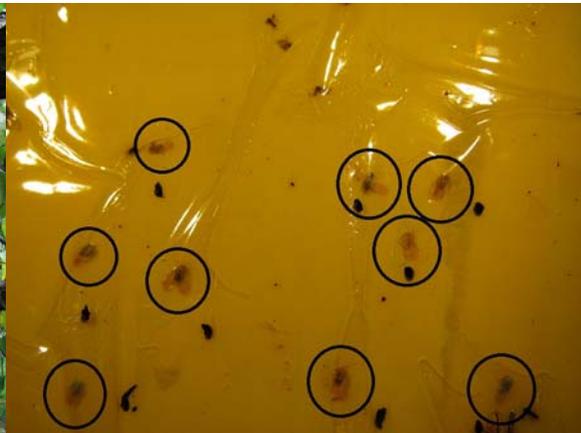


写真2 捕獲されたチュウゴクナシキジラミ

[その他]

研究課題名：果樹における難防除および新奇病害虫の迅速な防除対策の確立

予算区分：県単

研究期間：2011年

研究担当者：口本文孝・井手洋一・野口真弓

発表論文等：口本文孝・井手洋一・野口真弓 第56回日本応用動物昆虫学会大会(奈良市)

で発表予定

平成23年度 果樹試験場業務年報